

令和6年3月12日

関係団体各位

石川県体操協会
トランポリン競技部

第41回 石川県ジュニアトランポリン競技選手権大会

<緊急連絡事項>

気温的には、まだまだ春遠からじの日々が読んでおります
皆々様に於かれましては益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

標記大会に於いて、日本協会（HP）から年齢区分について急な変更が掲載されました。

それに伴い、県としても急遽見直さなければコーチ・選手共にマイナスになる事態であると判断しました。

日本協会制定での日程で体育館取りも大変な中、今年度からは従来の時期とは違い一ヶ月以上早く行う事にした途端でした。

さて置いて、下記の書類についてご確認を宜しくお願い申し上げます。

発送書類

* 本書

下記書類は「石川県体操協会競技部HP」でご確認をお願いします。

* 要項（年齢区分をご確認ください）

この書類は理事長のみに発送しています。傘下チームに周知をお願いします。

第41回 石川県ジュニアトランポリン競技選手権大会
兼：第51回石川県トランポリン競技選手権大会選考会
兼：第5回北信越ジュニアトランポリン競技選手権大会選考会
【 実 施 要 項 】

主催	石川県体操協会
主管	石川県体操協会トランポリン委員会
後援	(公財)石川県スポーツ協会 北國新聞社
期日	令和6年5月25日(土)・26日(日)
会場	小松総合体育館 〒923-0026 小松市下牧町 69 番地 TEL 0761-21-8005
競技部門	<ハイクラス> 小学生低学年 男女 小学生高学年 男女 中学生 男女 <ミドルクラス> 中学生 男女 ・Aクラス 小学生低学年 男女 小学生高学年 男女 ・Bクラス 小学生低学年 男女 小学生高学年 男女 ・Cクラス 小学生低学年 男女 小学生高学年 男女 幼児の部 (21部門)
競技方法	全部門とも規定演技・自由演技で予選を行い、上位10人が決勝に進出できる。 予選(第1・規定)得点+予選自由得点+決勝得点の合計で順位を決定する。 全部門参加選手がいれば競技は成立する。ハイクラスは、跳躍点及び移動点を導入する。
参加資格	令和6年度石川県体操協会クラブ登録・選手登録を完了した小・中学生・園児
使用器具	公認ラージサイズ(4mm×4mmテープベッド) : ハイクラス部門 男女 公認ミドルサイズ : その他の部門 男女
表彰	全部門1位優勝杯・盾、メダル、賞状 2位・3位メダル、賞状 4位～6位賞状 北國杯 男女各1名(ハイクラスに於いて予選、決勝の合計得点が最も高かった男女選手 で同点の場合は決勝得点の高い選手とする)
大会日程	5月25日(土) 午前 審判会議 監督会議 公式練習 開会式 午後 予選規定演技 Cクラス自由演技・決勝 5月26日(日) 午前 予選自由演技 午後 決勝 閉会式 (全ての日程に於いて予定)

申込方法 所定の申し込み用紙に必要事項を明記の上、下記まで郵送して下さい。
〒921-8025 金沢市増泉 3-15-10 中島恵美子

申込締切 **令和6年 4月30日 (火) 必着**

参加料 全部門共通 1名 2,000円 CF(競技基金) 100円 計 2,100円 参加料は団体毎にまとめて申込み締切り日迄に下記口座へ振り込んで下さい。

振込先 北國銀行増泉支店 普通預金 口座番号 9185 石川県体操協会トランポリン競技部
撮影許可証 各クラブ2名以内の方がフローア撮影許可ゾーンに入る事ができます。許可証は受付でお渡しします。必ず返却して下さい。体育館のコンセントは使用できません。

付記 参加者全員に傷害保険を掛け安全には万全を期しますが、それでも尚且つ起きる不可抗力の事故には責任を負い兼ねますので、選手には無理の無い演技構成で臨むよう配慮をお願いします。令和5年度の優勝者は、優勝杯を忘れずに持参下さい。

<ミドルクラス規定演技種目>

Aクラス (小・中学生共通)	Bクラス (小学生)	Cクラス (小学生・幼児)
1 背落ち	1 1/2捻り腰落ち	1 腰落ち
2 プルオーバー腹落ち(F)	2 スイブルヒップス	2 スイブルヒップス
3 立つ	3 1/2捻り立つ	3 立つ
4 開脚跳び	4 抱え跳び	4 抱え跳び
5 1/2捻り腹落ち(S)	5 腰落ち	5 1/2捻り腰落ち
6 立つ	6 1/2捻り腹落ち(S)	6 立つ
7 閉脚跳び	7 立つ	7 開脚跳び
8 1/2捻り腰落ち	8 開脚跳び	8 1/2ピルエット
9 よつんばい落ち(F)	9 背落ち(F)	9 閉脚跳び
10 3/4前方宙返り(T)	10 立つ(F)	10 ピルエット

<関わる大会選考基準>

石川県選手権大会

ハイクラス上位男女10名の選手に県選手権大会の出場権を与える。

北信越ジュニア大会

ハイクラス上位男女4名の選手に北信越ジュニア大会の出場権を与える。

(北信越部門別：U9 低学年男女・U12 高学年男女・U15 中学男女共予選結果採用)

※ 本大会の参加申込書の提出により、肖像権取り扱いに関する以下の事を承諾したものとします。報道機関や協会等によって撮影された写真や映像が、新聞雑誌および関連ホームページ等で公開、あるいは配信されることがあります。

<競技方法について：付則>

※ A・B・Cクラス規定種目について

- ・規定演技は協会制定の規定種目で行う。
- ・Bクラス規定種目〔背落ち-立つ〕に関する統一見解（規定種目にのみ適用）
最終種目の片足立ちは中断とはせず最大減点で有効とする。
ただし、種目の途中の片足立ちは無効。
- ・Cクラスの最終種目の回転過不足については中断とせず最大減点で有効とする。

※ A・B・Cクラス自由種目難度点と服装について

- ・其々の上限難度を超えた技を実施しても難度の加点は無い。
- ・Aクラスの難度の上限は〔男子：3.0、女子：2.5〕とし、自由種目に於いては宙返り360度以上を使用しなければならない。入らなかった場合自由演技得点は0点とする。
（試技服着用の事）
- ・Bクラスの難度の上限は〔男女とも：1.0〕とし宙返りを使用してはいけない。
（跳びやすい服装でよい）
- ・Cクラスの自由種目の難度の上限は〔0.7〕とする。（跳びやすい服装でよい）

※ Hクラス第1演技種目と特別要求について

- ・全ての部門に於いて難度点は加算されない。
- ・全ての部門に於いて異なる10種目で構成されなければならない。
- ・全ての部門に於いて要求種目を第二自由演技で実施しても難度点の加算はある。
- ・要求種目には競技カードに「※」を付け競技カード順に実施しなければ中断とする。

第1演技種目の特別要求

①小学生低学年の部（男女）

- ・一回宙返り以上の種目
タック（○）パイク（<）ストレート（/）の3種類の姿勢を実施。
その際、前方宙返り種目と後方宙返り種目を必ず使用する。
- ・ハーフピルエットジャンプ又はフルピルエットジャンプの実施。
- ・腹落ち系種目又は背落ち系種目の実施。
（1つの種目で2つ以上の要求種目を兼ねることができる）

②小学生高学年の部（男女） 中学生の部（男女）

- ・一回宙返り以上の種目
タック（○）パイク（<）ストレート（/）の3種類の姿勢の実施。
その際、前方宙返り種目と後方宙返り種目を必ず使用する。
- ・ハーフピルエットジャンプ、フルピルエットジャンプの実施。
- ・腹落ち系種目の実施（1つの種目で2つ以上の要求種目を兼ねることができる）
- ・背落ち系種目の実施（1つの種目で2つ以上の要求種目を兼ねることができる）